



▶戸田市民体育祭(美女木小学校)

市民体育祭



議員 市 民体育祭は、長年にわたり恒例行事として開催されている。競技運営は、町会単位で行われているため、町会

町会未加入者が参加しやすいように
「実行委員会に提案していく」

馬場栄一郎議員

に属していない人は参加しにくい状況である。町会未加入者への対応は。

市民生活部長

は地域コミュニティの醸成に大きな役割を担っている。参加をきっかけに町会への加入を考へる場合もある。町会には、コミュニティ活動の参加啓発事業と捉え、ご協力いただく。

議員

町会未加入者の受付・控えテント設置や一般参加者枠を設けるなどの工夫で、多くの方の参加を促し、町会加入への促進も図れるのではないかと。

市民生活部長

大規模マンションは、入居が



議員 24年度、校務員の委託業者が代わり、

給与が月額で約8千円減額され、10万円あった夏・冬のボーナスもなくなった。委託業者が代わっても労働条件の切り下げがないようにすべきでは。

教育部長

望月久晴 議員

「業者選定法を改善する」

労働条件の改善を

学校校務員

市民生活部長

経費が喜沢循環・川岸循環を見直し、双方向運行にできないか。

トコバスの改善を

議員 2学期制により授業時数の確保ができ、一定の成果を得ている。各小学校で定着しており、見直しは考えていない。



▶トコバス(川岸循環)

の業者が落札した。今後は業者の選定方法を検討してまいりたい。

2学期制の見直しを

議員 2学期制が全面実施されて4年が経過するが、保護者から、夏休み・冬休みの前に通知表がもらえないので、みずから目標を持って長期休暇を過ごせないとの意見がある。2学期制を見直しでは。

市民生活部長

運転手の確保が難しく、他市も運休している。

議員

当面、喜沢循環を市役所経由に。市民生活部長 町会からも要望が出ているので、研究を始めたところである。

かかるので、できない。

議員

年末年始は運休しているが、運行できないか。

市民生活部長

当面、喜沢循環を市役所経由に。

議員

町会からも要望が出ているので、研究を始めたところである。

一般質問

住民参加

新曽地域のまちづくりは住民合意で

花井伸子 議員

「意見を聞き、進める」



議員 新曾第二土地区画整理事業における用

途地帯の変更(案)について地権者から、換地決定時点での説明と相違があり、納得できないとの意見がある。しっかりと答えるべき。

都市整備部長

以前示した市街化予想図との違いは、市の将来像に近づけるため変更した経過がある。今後は、都市計画法に基づき、変更案の縦覧意見書という法的な形で皆様から意見をいただく。

議員 意見があるところへは、担当が出向き、納得いく解決を図るよう強く要望する。

議員

新曾中央地域のまちづくりについては、平成16年より、段階と手順を踏みながら進めてきたが、地域住民全体への周知と理解という点では、説明会等への参加状況、また、住民からの意見等も出ており、地権者と十分に合意が得られるよう慎重に進めるべき。

都市整備部長

地区の課題や特性の観点から検証するとともに、地元の方々の意見もお聞きしながら解決を図る。

医療費の軽減について

議員 「医療費が払えない」という相談が増えている。国民健康保険法に規定された一部負担の減免をしっかりと施行し、対応すべき。

福祉部長

相談があったケースに対しては、十分に事情を聞き、必要に応じて関係部署と連携をとりながら対応する。



議員 隅切りの必要性を説き、幅員4mの生活道路全体に3mの隅切りを求める一方で、

墓地は交渉の結果1.5mで相手の了解を得たとは、非論理的かつ不公平である。

都市整備部長

隅切り

議員 「建築物の高さは最高20m。ただし既存不適格建築物は適用しない」、つまり20m超の現存する建築物については不問とのことだが、その後の改築はどうなるか。

都市整備部長

今後、運用基準の中で定める等、研究をしていく。

細井幸雄 議員

地区計画はなぜ西地区先行か

「密集市街地化防止等の理由から」

議員 地区計画の西地区先行は理解しがたい。西地区が確定すれば、あとは右へ做えた。そもそも協議は東西合同で進められてきた。東地区地権者の権利を奪うものではないか。

議員 農地が多く宅地転用が予想される西地区の密集市街地化の防止や、良好な街なみ形成に資するという観点から、西地区を先行して、協定の内容を地区計画に定めるものである。また、西地区で決まったことが絶対ではない。

実施時期	実施回数	会場	地権者への通知数(通)	合計出席者数	出席率
22年8月~9月	4回	4町会会館	2138	89名	3.9%
23年7月	3回	新曾福祉センター	2213	59名	2.6%
23年12月	4回	4町会会館	3892	79名	2.0%

※3については対象者を地権者、居住者とした。

▲まちづくり協定説明会の通知及び出席状況



▲新曾中央西地区における戸田都市計画の変更(原案)の説明公聴会